

(トップページ：<http://mylibrary.maedal.jp/>)

(世界ランクシリーズ：<http://mylibrary.maedal.jp/MENAranking.html>)

マイライブラリー：0611

(注)本稿は2024年8月19日から9月2日まで10回にわたり「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

2024.9.5

前田 高行

圧倒的な米国の支配力—世界の貸し手兼借り手：UNCTAD「世界投資レポート2024年版」

(世界ランクシリーズ その9 2024年版)

目次	頁
1. FDI インバウンド(直接投資流入額)	
(1) 2023年のFDI インバウンド(直接投資流入額)	2
(2) 2019-2023年のFDI Inflows(FDI インバウンド)の推移	3
2. FDI アウトバウンド(FDI outflows, 対外直接投資)	
(1) 2023年のFDI outflows(FDI アウトバウンド)	4
(2) 主要国のFDI InflowsとFDI Outflowsの差	5
(3) 2019-2023年の対外投資額(FDI アウトバウンド)の推移	6
3. FDI Inward Stock (FDI インバウンド残高)	
(1) 2023年末のFDI Inward Stock(FDI インバウンド残高)	7
(2) 1990-2023年末のFDI Inward Stockの推移	8
4. FDI Outward Stock (FDI アウトバウンド残高)	
(1) 2023年末のFDI Outward Stock (FDI アウトバウンド残高)	9
(2) 1990-2023年末のFDI Outward Stockの推移	10

国連などの国際機関あるいは世界の著名な研究機関により各国の経済・社会に関するランク付け調査が行われている。これらの調査について日米中など世界の主要国及びトルコ、エジプト、イランなど中東の主要国のランクを取り上げて解説するのが「世界ランクシリーズ」である。

第 9 回の世界ランクは、UNCTAD(国連貿易開発会議)が毎年刊行する世界各国の直接投資(FDI)に関する報告書の最新版「World Investment Report 2024」をとりあげました。(詳細は下記参照)

https://unctad.org/system/files/official-document/wir2024_en.pdf

「World Investment Report 2024」について

UNCTAD の「World Investment Report 2024」は、外国直接投資(Foreign Direct Investment, 以下 FDI)の最新の状況を世界規模で調査分析した報告書であり対象となっている国は 200 以上に達する。

本稿では FDI inflows、FDI outflows、FDI inward stock 及び FDI outward stock の 1990 年～2023 年のデータを取り上げ、上位 5 か国、日本、米国、中国など世界主要国のほか、中東の主要国について各国の直接投資の現状を比較することとする。

なお本稿では上記それぞれの英語表記の訳語を以下の通りとする。

FDI inflows:	FDI インバウンド
FDI outflows:	FDI アウトバウンド
FDI inward stock:	FDI インバウンド残高
FDI outward stock:	FDI アウトバウンド残高

1. FDI インバウンド(FDI Inflows, 直接投資流入額)

(世界の投資資金の 4 分の 1 を吸い上げる米国！)

(1)2023 年の FDI インバウンド(FDI Inflows, 直接投資流入額) (末尾表 9-T01 参照)

2023 年の世界の FDI インバウンド総額は 1 兆 3,300 億ドルであった。流入額が最も多かったのは米国であり、金額ベースでは 3,109 億ドル、世界全体の 23%を占めている。米国 1 国だけで実に全体の 4 分の 1 近い投資資金を吸い上げている。米国に次いで流入額が多いのは中国の 1,633 億ドル(12%)であり、米国と中国の 2 カ国で世界の FDI インバウンドの 3 分の 1 を占めている。

両国に次ぐ世界第 3, 4 位の FDI インバウンド国(都市)はシンガポール(1,597 億ドル)及び香港(1,127 億ドル)であり、以上 4 カ国が 1 千億ドルを超えている。米国と中国を核とする太平洋経済圏が世界中から投資資金を集めていると言えよう。第 5 位はブラジルの 659 億ドルである。

その他主要な国を見ると、ドイツは 370 億ドル(世界 9 位)、インドは 282 億ドル(世界 16

位)である。日本の FDI インバウンドは 214 億ドルで世界で 21 番目に多い。韓国は日本より 60 億ドル少ない 152 億ドルの投資資金を集めている。なお英国の 2023 年の FDI インバウンドは▲892 億ドルの巨額のマイナスとなっている。これは外国資金の引き上げが新規の流入額を大幅に上回っていることを示しており、英国経済に対する信頼感が薄れたことがうかがわれる。

中東各国の FDI インバウンドを見ると、UAE の流入額は 307 億ドルに達している。これはインドを上回り、世界 12 位である。UAE を構成する首長国の一つであるドバイは金融ハブとして中東の香港あるいはシンガポールのような役割を果たしている。コロナ禍を乗り越え、中東地域の旺盛な投資意欲を受け、ドバイは活況を呈しているようである。

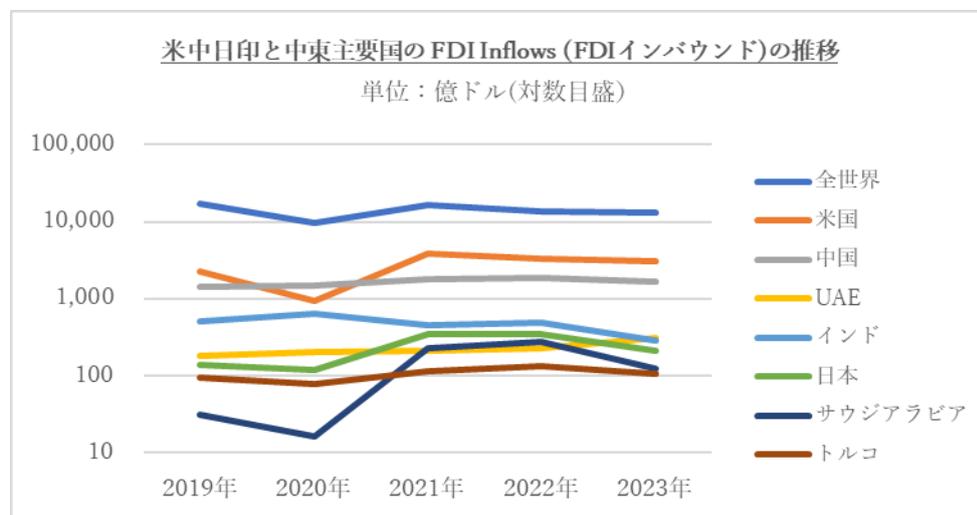
ドバイに次ぐ FDI インバウンド国はイスラエル(164 億ドル)、サウジアラビア(123 億ドル)、トルコ(104 億ドル)であるが、イスラエルはハイテク産業が投資のけん引役であり、サウジアラビアは安定した石油収入を餌に、海外から投資資金を呼び寄せ国内経済の多角化を推進している。これら各国に比べイランの投資流入額は 14 億ドルにとどまっている。欧米先進国による経済制裁の影響が外国からの投資の障害となっていると考えられる。

FDI インバウンドの金額及び世界ランクを前年(2022 年)と比較すると、1 位から 4 位までは 2 年連続で変わらない。但し米国は 6%、金額にして 214 億ドル減少、中国も 259 億ドル(14%)減少している。日本の 2022 年流入額は 342 億ドルであったが、2023 年は 4 割近く減り、世界ランクも 14 位から 21 位に落ちている。

中東諸国は 2022 年比で FDI 流入額の減少した国が多い。サウジアラビアは前年比で半減しておりイスラエル、トルコも 20%台の減少となっている。これに対して UAE は 2022 年より 80 億ドル増加し、サウジアラビアと順位が逆転した。

(新型コロナ禍で急減、ようやく回復した海外直接投資！)

(2) 2019-2023 年の FDI Inflows (FDI インバウンド)の推移



2019年から2023年までの世界と中東主要国のFDI Inflowsの推移を示したのが図9-G01である(単位億ドル、対数目盛)。

2019年の全世界のFDI Inflowsの総額は1兆7,300億ドルであった。しかし同年に始まった新型コロナパンデミックのため世界経済は大きく後退、直接投資も激減した。2020年の全世界の直接投資額は1兆ドルを切り、対前年比▲43%の大幅減少であった。国別にみても米国は▲59%、サウジアラビアも▲47%と世界平均を上回る激減ぶりであり、日本も▲14%の減少であった。

このような中で2020年の対中国投資はわずかではあるが6%増加、インドは27%の大幅増であった。2021年は前年の大幅減少の反動としてFDI Inflowsは大きく膨らみ、全世界では1兆6,200億ドルと1兆ドルの大台を回復、コロナ禍以前の水準に近づいた。その後2023年までの2年間は若干足踏み状態であり、全世界のFDI Inflowsは1兆3千億ドル台が続いている。

米国と中国を比べると2019年のFDI Inflowsは米国2,299億ドル、中国1,412億ドルであったが、2020年には米国933億ドル、中国1,493億ドルと逆転している。しかし2021年には米国への直接投資が3,894億ドルに急回復、中国(1,810億ドル)を抑えて再び世界の投資受け入れ国となり、現在に至っている。

日本とインドを比較すると、2019年のFDI Inflowsは日本138億ドルに対しインドは4倍弱の506億ドルであった。2020年には両国の差はさらに拡大したが、2021年には日本の投資受入額が343億ドルに拡大した一方、インドのそれは448億ドルに減り、両国の格差は縮小した。2022年、23年の両国への投資流入額は同じような傾向を示しており格差は変わっていない。

中東のUAE、トルコ及びサウジアラビア3カ国の推移を見ると、2019年はUAE179億ドル、トルコ95億ドル、サウジアラビア31億ドルであった。サウジアラビアの過去5年間のFDI Inflowsは激しい上下変動を見せており、2020年には16億ドルと前年比で半減になったあと、2021年には231億ドルに激増、UAE及びトルコを上回った。しかし2023年には123億ドルに減少、トルコをわずかに上回る水準に落ち込んでいる。

2. FDI アウトバウンド(FDI Outflows, 対外直接投資)

(米国と日本で世界シェア4割！)

(1) 2023年のFDI outflows(FDI アウトバウンド) (末尾表9-T02参照)

2023年の世界のFDI Outflows(アウトバウンド)の総額は1兆5,500億ドルであった。対外直接投資額が最も多かったのは米国であり、金額ベースでは4,040億ドル、世界全体の26%を占めている。日本は米国に次いで多い1,840億ドルで世界に占めるシェアは12%である。第3位は中国(1,480億ドル)であり、4位、5位に1,040億ドルでスイスと香港が並んでい

る。これら上位 5 か国が FDI Outflows 全体に占める割合は 61%に達しており、直接投資の資金供給源が一部の富裕国に集中していることがわかる。

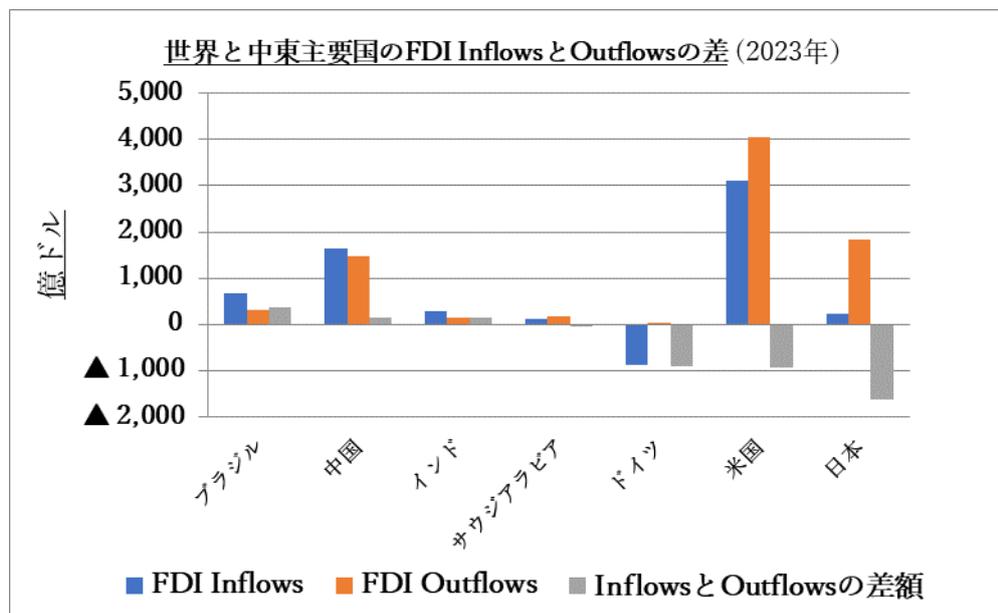
これに続く 6 位はドイツの 1,010 億ドルであるが、6 位のカナダ以降は FDI アウトバウンドが 1 千億ドル以下である。韓国は 345 億ドルで世界 12 位の資金供給国であり、またロシアとインドの FDI Outflows 額はそれぞれ 291 億ドル及び 133 億ドルである。中東の主要国では UAE が最も多い 223 億ドルであり、世界で 17 番目に Outflows が大きい国である。またサウジアラビアの FDI アウトバウンドは 161 億ドルでインドを上回っている。UAE、サウジアラビア以外で中東の主要な対外投資資金の供給国はイスラエル(100 億ドル)、トルコ(58 億ドル)などである。これに対してエジプトの FDI Outflows は 4 億ドルにとどまり、イランの場合は 1 億ドルを下回っている。イランは米国の経済制裁のため対外投資もままならないようである。

2023 年の FDI Outflows 総額は前年(2022 年)とほぼ横ばいである。国別に見ると米国及び日本の 2022 年 FDI Outflows はそれぞれ 3,660 億ドル及び 1,620 億ドルであり、ともに 2023 年は 10%強伸びている。一方、中国は前年より▲152 億ドル減っており、その結果日本と順位が逆転した。韓国の FDI Outflows は 2022 年の 658 億ドルから 2023 年は 345 億ドルに半減している。またロシアは 2022 年の 115 億ドルから 2023 年には 2.5 倍の 291 億ドルに増加している。

中東の主要国では UAE の Outflows は 2 年連続して 200 億ドルを超えて安定している。サウジアラビアは 2022 年の 270 億ドルから 2023 年は 161 億ドルと 4 割以上減少している。イスラエルは横ばいであり、トルコは対前年比で 10 億ドル(22%)増加している。

(投資資金を吸い込む中国、インド、ブラジル、資金を吐き出す米国、日本！)

(2) 主要国の FDI Inflows (FDI インバウンド) と FDI Outflows (FDI アウトバウンド) の差



米国、インド、中国、サウジアラビア、ドイツ、ブラジル及び日本の7か国の2023年のFDIインバウンド(FDI Inflows、1-(1)参照)とFDIアウトバウンド(FDI Outflows、2-(1)参照)を比べると各国ごとの特徴が見受けられる。

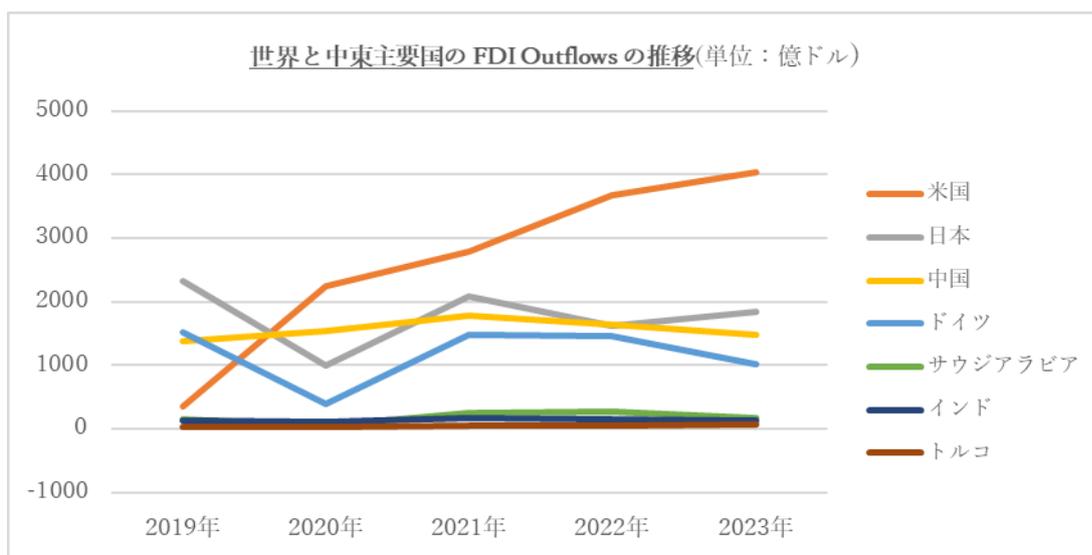
中国、ブラジル、インドの3カ国はFDI Inflows(FDIインバウンド)がFDI Outflows(FDIアウトバウンド)を上回っている。即ち資本の純流入国である。これに対して米国、日本、ドイツの3カ国はFDIアウトバウンドがFDIインバウンドを上回る資本の純流出国である。前者は投資資金を世界から吸い上げ、一方後者は世界へ向けて吐き出していると言えよう。

米国はFDI Inflows 3,109億ドルに対しOutflowsは4,043億ドルであり、差引934億ドルの流出超過である。日本も同様であり2023年のFDIインバウンド214億ドルに対し、同アウトバウンドは6倍の1,840億ドルであり、圧倒的な流出超過である。ドイツの場合は2023年のFDI Inflowsが▲892億ドルである。これは外国投資の引き揚げ額が新規投資額を上回ったことを示している。一方同国からの投資純増額(FDI Outflows)は20億ドルにとどまっている。

米国、日本と対照的にブラジル、中国、インドの2023年InflowsはOutflowsを上回っており、これらのBRICS諸国は引き続き外国からの投資が盛んである。但しInflowsとOutflowsの差額は米国、日本或いはドイツなどに比べて小さい。

(2020年以降急速に膨れる米の対外投資、毎年順位が入れ替わる日本と中国！)

(3) 2019-2023年のFDI Outflows (FDIアウトバウンド)の推移



世界のFDI Outflows (FDIアウトバウンド)総額の推移を見ると、2019年の1.4兆ドルが新型コロナ禍のため2020年には8千億ドルに急減した。しかし2021年には1.8兆ドルに回復、22年、23年と1兆5千億ドル台を維持している。

世界及び中東の主要7カ国(日本、米国、中国、ドイツ、インド、サウジアラビア及びトルコ)のこの間の動きを見ると、米国は2019年のFDIアウトバウンドは351億ドルにとどまり日本、中国、ドイツのいずれの国よりも少なかった。しかし2020年には米国の対外投資額は一挙に2,200億ドルに増加、中国が停滞、日本及びドイツが対前年比で急減したため、世界1位の座を獲得した。その後2023年までの3年間は増加の一途たどり、2023年にはFDIアウトバウンドは4千億ドルを超えた。この間、日本、中国及びドイツは停滞したため、米国とこれら3カ国の格差は年々拡大している。

日本の2019年のFDI Outflowsは2,326億ドルで世界一であった。しかし2020年には997億ドルに急減、2021年には再び2千億ドルを超え、その後2022, 23年は1,630億ドル1,840億ドルと推移している。2023年は米国に次ぐ世界第2位のFDIアウトバウンドを記録している。

中国の対外投資額は5年間を通じて大きな変化は無く1,500億ドル前後である。因みに日本と比べると2019年は中国1,369億ドル、日本2,326億ドルで日本が多く、翌2020年は中国1,537億ドル、日本997億ドルと中国が逆転している。その後も毎年順位が入れ替わる状況であり、2022年は中国が米国に次いで世界2位、日本が3位であったが、2023年には日本が世界2位、中国が世界3位となっている。ドイツは日本と極めて似た傾向を示しており2019年以降の対外投資額は、1,511億ドル→384億ドル→1,476億ドル→1,455億ドル→1,013億ドルである。

インドとサウジアラビアのFDIアウトバウンドは日本、中国の10分の1程度であり、世界順位で見るとサウジアラビアは20位前後、インドは20位台後半である。金額的にはサウジアラビアの過去5年間の投資額は、146億ドル(2019年)→54億ドル(2020年)→247億ドル(2021年)→270億ドル(2022年)→161億ドル(2023年)である。またインドの投資額は131億ドル(2019年)→111億ドル(2020年)→173億ドル(2021年)→146億ドル(2022年)→133億ドル(2023年)であった。

3. FDI Inward Stock(FDI インバウンド残高)

(世界一、13兆ドルのインバウンド残高を誇る米国！)

(1) 2023年末のFDI Inward Stock(FDI インバウンド残高) (末尾表9-T03参照)

2023年末の世界のFDIインバウンド残高(FDI Inward Stock)は総額49兆ドルである。2022年末の残高は44兆ドルであり、1年間で残高は5兆ドル(11%)増加している。2023年末の残高が最も多い国は米国の12.8兆ドルであり、全世界の26%を占めている。米国一国だけで世界の直接投資の4分の1を吸い上げている。これに次ぐFDIインバウンド世界2位は中国の3.7兆ドル、3位英国(3.0兆ドル)、4位オランダ(2.7兆ドル)、5位シンガポール(2.6兆ドル)である。

上位5カ国以外の主な国の残高を見ると、ドイツの2023年末FDI Inward Stockは1兆1,280

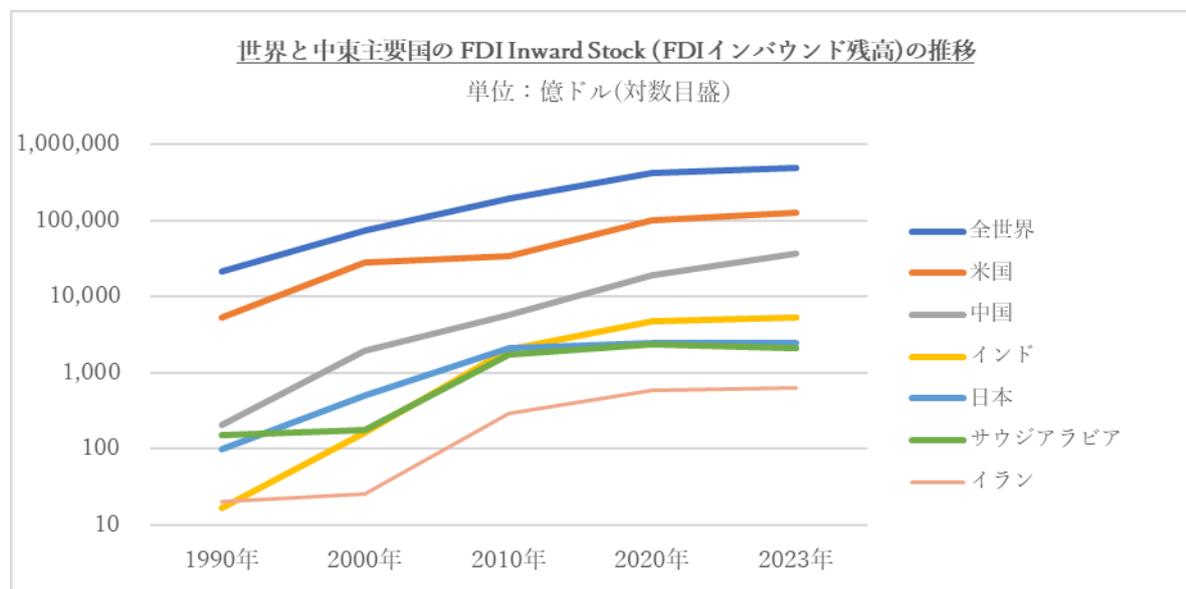
億ドルで世界 11 位、米国の 10 分の 1 である。日本の FDI Inward Stock (FDI インバウンド残高) は 2,500 億ドルで世界 31 位にとどまり、米国の 50 分の 1 である。韓国の残高は日本よりも多い 2,840 億ドルである。インドの残高は日本あるいは韓国の 2 倍の 5,400 億ドルである。ロシアの 2023 年末の FDI インバウンド残高は韓国と並ぶ 2,790 億ドルであるが、前年に比べ残高は 800 億ドル強減少しており、世界順位も 16 位から 28 位に落ちている。ウクライナ紛争の長期化と欧米先進国の経済制裁の影響で外国の投資家から敬遠されている様子が見られる。

中東諸国の 2023 年末の残高は、イスラエル、UAE、サウジアラビアの 3 か国が拮抗している。3 か国の残高はそれぞれ 2,440 億ドル、2,250 億ドル、2,160 億ドルであり、イスラエルの残高は日本とほぼ同じである。因みに 2022 年に比べると UAE は 310 億ドル増、イスラエルも 150 億ドル増に対してサウジアラビアは前年比で▲530 億ドル、▲20% の大幅減少であった。

地域の経済大国エジプト、トルコ及びイランの FDI インバウンド残高はエジプトが 1,590 億ドルと最も多く、トルコが 1,570 億ドルの僅差で続いている。経済封鎖の続くイランの投資残高はこれら 2 か国より一桁少ない 640 億ドルにとどまっている。

(34 年間で 300 倍に増加したインドのインバウンド残高！)

(2) 1990-2023 年の FDI Inward Stock (FDI インバウンド残高) の推移



ここでは 1990 年末から 2023 年末までの全世界並びに主要経済大国(米国、中国、日本、インド)及び中東 2 か国(サウジアラビア、イラン)の FDI Inward Stock (FDI インバウンド残高) の推移を概観する。

世界全体の 1990 年末の FDI インバウンド残高は 2.2 兆ドルであった、その後 2000 年末には 3.4 倍の 7.4 兆ドル、2020 年末には 42 兆ドルに増加、2023 年末の残高は 49 兆ドルを超え

ている。全世界の FDI インバウンド残高は 1990 年から 2023 年までの 34 年間に 22 倍に膨張している。

国ごとに見ると世界最大の残高を誇る米国は 1990 年末の残高 5,400 億ドルが 2000 年末には 5 倍の 2.8 兆ドルに急増、その後増加率は鈍化した。2010 年以降は再び急拡大し、2023 年末の残高は 12.8 兆ドルに達している。1990 年からの 34 年間の伸び率は世界全体とほぼ同じであった。

日本の FDI インバウンド残高は、99 億ドル(1990 年末)→500 億ドル(2000 年末)→2,100 億ドル(2010 年末)→2,500 億ドル(2023 年末)であり、34 年間の伸び率は世界平均を若干上回る 25 倍である。年代別に見ると 2010 年代までは 4~5 倍の大幅な伸びを示したが、それ以降は横ばい状況である。

これに対して中国の残高の推移は、200 億ドル(1990 年末)→1,900 億ドル(2000 年末)→5,900 億ドル(2010 年末)→3.6 兆ドル(2023 年末)と 1990 年代は 9 倍、2000 年代及び 2010 年代も 10 年間で 3 倍の大幅な伸びを示しており、かつて 1990 年末に米国の 30 分の 1 でしかなかったインバウンド残高は、2023 年末には 4 分の 1 まで縮まっている。

中国をさらに上回る急成長を遂げたのがインドである。1990 年末以降のインドのインバウンド残高は、17 億ドル(1990 年末)→163 億ドル(2000 年末)→2,100 億ドル(2010 年末)→2,500 億ドル(2023 年末)である。2010 年代には日本を追い越し、34 年間で 300 倍に増加している。

サウジアラビア及びイランの中東 2 か国を比較すると、1990 年末の残高はサウジアラビア 152 億ドル、イランは 20 億ドルに過ぎなかった。両国の FDI インバウンド残高は 2000 年代に急成長し、2010 年末のサウジアラビアの残高は 1,800 億ドル、イランは 290 億ドルであり、いずれもこの 10 年間に 10 倍以上増加している。2010 年以降の増加率はそれまでより大きく減速している。

4. FDI Outward Stock(FDI アウトバウンド残高)

(全世界の 2 割を占める米国の対外投資残高！)

(1) 2023 年末の FDI Outward Stock(FDI アウトバウンド残高) (末尾表 9-T04 参照)

2023 年末の世界の FDI アウトバウンド残高 (FDI Outward Stock) は総額 44 兆ドルである。2022 年末の残高は 41 兆ドルであり、1 年間で残高は 3 兆ドル(9%)増加している。

2023 年末の残高が最も多い国は米国の 9.4 兆ドルであり、全世界の 21%を占めている。これに次ぐのはオランダの 3.4 兆ドル、3 位中国 (2.9 兆ドル)、4 位カナダ(2.7 兆ドル)、5 位ドイツ(2.2 兆ドル)である。

オランダは国内の経済規模が小さいわりに投資残高が多いが、これは世界各国からの資金

がハーグの金融機関に集まりそれが対外投資に向けられていると考えるべきであろう。そして中国は国内に蓄積された自国資金であり、トップの米国は両者が混在していると考えられる。

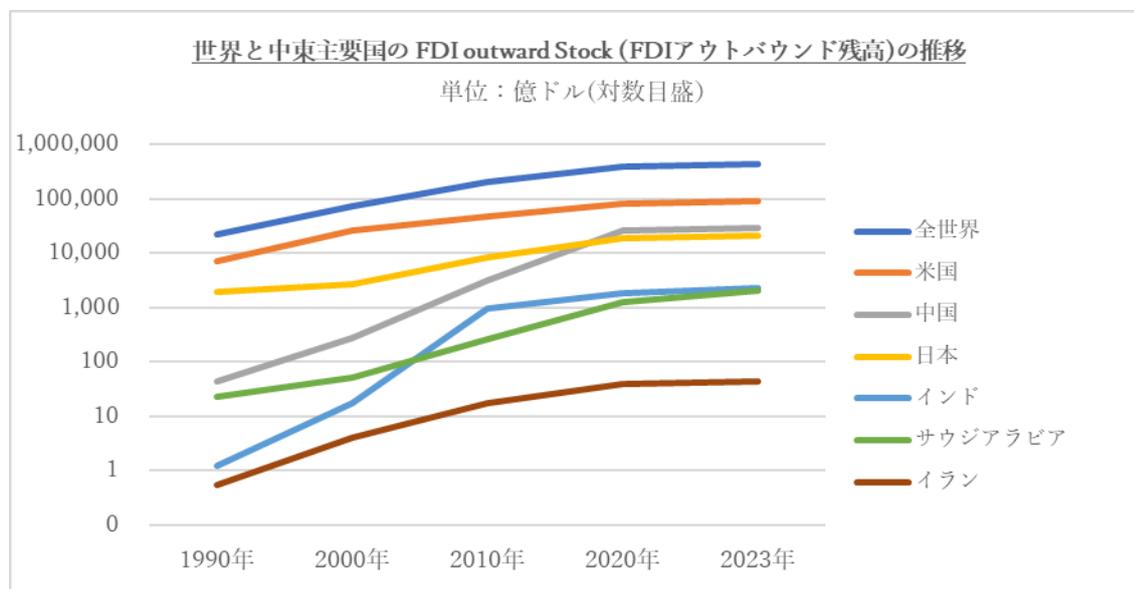
上位 5 カ国以外の主な国の残高を見ると、日本の 2023 年末 FDI Outward Stock は 2.1 兆ドルで世界 6 位、米国の 2 割強である。韓国とロシアの残高はそれぞれ 6,800 億ドル及び 2,600 億ドルであり、世界ランクは 17 位と 26 位である。インドの 2023 年末の FDI アウトバウンド残高は 2,400 億ドルであり、ロシアと肩を並べている。

ここにあげた 9 カ国の残高を前年と比較すると、米国、カナダは 20%前後増加、日韓中印独の 6 カ国も増加している。これに対してロシア及びオランダ 2 カ国は前年より減少している。ロシアはウクライナ戦争の影響で資本が逆流しているようである。

中東諸国の中で 2023 年末の残高が最も多いのは UAE の 2,620 億ドルである。UAE に続くのはサウジアラビア(2,040 億ドル)、イスラエル(1,090 億ドル)である。トルコは UAE 或いはサウジアラビアの 4 分の 1 以下の 600 億ドルであり、エジプト及びイランはいずれも 100 億ドル未満である。

(驚異的に増えたインドの残高！)

(2) 1990~2023 年末の FDI Outward Stock (FDI アウトバウンド残高)の推移



ここでは 1990 年末から 2023 年末までの全世界並びに主要経済大国(米国、中国、日本、インド)及び中東 2 カ国(サウジアラビア、イラン)の FDI Outward Stock(FDI アウトバウンド残高)の推移を概観する。

世界全体の 1990 年末の FDI アウトバウンド残高は 2.2 兆ドルであった、その後 2000 年末には 3.3 倍の 7.4 兆ドル、2010 年末には 20.4 兆ドルに増加、2023 年末の残高は 44 兆ドルを

超えている。全世界の FDI アウトバウンド残高は 1990 年から 2023 年までの 34 年間に 20 倍に膨張している。

国ごとに見ると世界最大の規模を誇る米国は 1990 年末の残高 7,300 億ドルが 2000 年末には 4 倍の 2.7 兆ドルに急増、その後も残高は順調に増え 2023 年末の残高は 9.4 兆ドルに達している。1990 年からの 34 年間の伸び率は 13 倍であった。

日本の FDI アウトバウンド残高は、2,000 億ドル(1990 年末)→2,800 億ドル(2000 年末)→8,300 億ドル(2010 年末)→2.1 兆ドル(2023 年末)であり、34 年間の伸び率は世界平均(20 倍)を下回る 11 倍であった。これに対して中国の残高の推移は、45 億ドル(1990 年末)→280 億ドル(2000 年末)→3,200 億ドル(2010 年末)→2.9 兆ドル(2023 年末)であり、44 年間で 660 倍と大幅に増えている。中国を上回る規模で残高を増やしているのがインドである。1990 年にわずか 1 億ドルに過ぎなかった同国の FDI Outward Stock は 2010 年には 970 億ドルに膨張、さらに 2023 年末には 2,400 億ドルに達している。2023 年末の残高は 1990 年末のその 1,900 倍という驚異的な伸びである。

サウジアラビア及びイランの中東 2 か国を比較すると、1990 年末の残高はサウジアラビア 23 億ドルでイランは 5,600 万ドルに過ぎなかった。その後サウジアラビアの伸びが目覚ましく、23 億ドル(1990 年末)→53 億ドル(2000 年末)→265 億ドル(2010 年末)→2,040 億ドル(2023 年末)と 2000 年代の伸びが目覚ましい。イランの 1990 年末の残高はわずか 5,600 万ドルにとどまり、その後も大きく伸びず 2023 年末のアウトバウンド残高は 43 億ドルにとどまっている。

以上

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

2023年 FDI Inflows (FDI インバウンド)

2023年				2022年		2023/2022年		
世界 順位	国名	百万ドル	%	世界 順位	百万ドル	順位	増減 (百万ドル)	増減率 (%)
1	米国	310,947	23.3%	1	332,352	0	▲ 21,405	-6.4%
2	中国	163,253	12.3%	2	189,132	0	▲ 25,879	-13.7%
3	シンガポール	159,670	12.0%	3	141,118	0	18,552	13.1%
4	香港	112,676	8.5%	4	109,685	0	2,991	2.7%
5	ブラジル	65,897	4.9%	6	73,352	1	▲ 7,455	-10.2%
	(主要国)							
9	ドイツ	36,698	2.8%	18	27,411	9	9,286	33.9%
16	インド	28,163	2.1%	8	49,380	▲ 8	▲ 21,217	-43.0%
21	日本	21,433	1.6%	14	34,194	▲ 7	▲ 12,761	-37.3%
28	韓国	15,178	1.1%	20	25,045	▲ 8	▲ 9,866	-39.4%
35	ロシア	8,364	0.6%	205	▲ 15,205	170	23,568	-155.0%
208	英国	▲ 89,247	-6.7%	30	14,912	▲ 178	▲ 104,159	-698.5%
	(中東主要国)							
12	UAE	30,688	2.3%	23	22,737	11	7,951	35.0%
27	イスラエル	16,422	1.2%	22	23,031	▲ 5	▲ 6,609	-28.7%
30	サウジアラビア	12,319	0.9%	17	28,055	▲ 13	▲ 15,736	-56.1%
31	トルコ	10,439	0.8%	31	13,447	0	▲ 3,008	-22.4%
32	エジプト	9,841	0.7%	34	11,400	2	▲ 1,559	-13.7%
87	イラン	1,422	0.1%	81	1,500	▲ 6	▲ 78	-5.2%
—	(全世界)	<u>1,331,813</u>	<u>100.0%</u>	—	<u>1,355,749</u>	<u>0</u>	<u>▲ 23,936</u>	<u>-1.8%</u>

Source: World Investment Report 2024 (UNCTAD)

2023年 FDI Outflows (FDI アウトバウンド)

2023年				2022年		2023/2022年		
世界 順位	国名	百万ドル	%	世界 順位	百万ドル	順位	増減 (百万ドル)	増減率 (%)
1	米国	404,316	26.1%	1	366,386	0	37,930	10.4%
2	日本	184,022	11.9%	3	162,126	1	21,896	13.5%
3	中国	147,850	9.5%	2	163,120	▲ 1	▲ 15,270	-9.4%
4	スイス	104,954	6.8%	185	▲ 74,020	181	178,974	-241.8%
5	香港	104,286	6.7%	6	106,226	1	▲ 1,940	-1.8%
	(主要国)							
12	韓国	34,541	2.2%	9	65,799	▲ 3	▲ 31,258	-47.5%
14	ブラジル	29,920	1.9%	16	32,100	2	▲ 2,181	-6.8%
15	ロシア	29,110	1.9%	31	11,510	16	17,600	152.9%
22	インド	13,341	0.9%	25	14,618	3	▲ 1,277	-8.7%
	(中東主要国)							
17	UAE	22,328	1.4%	18	24,833	1	▲ 2,505	-10.1%
20	サウジアラビア	16,071	1.0%	17	26,962	▲ 3	▲ 10,891	-40.4%
28	イスラエル	9,970	0.6%	32	10,246	4	▲ 277	-2.7%
36	トルコ	5,774	0.4%	40	4,716	4	1,058	22.4%
65	エジプト	390	0.0%	71	342	6	49	14.2%
86	イラン	87	0.0%	86	100	0	▲ 13	-13.3%
—	(全世界)	1,550,584	100.0%	—	1,574,724	0	▲ 24,140	-1.5%

Source: World Investment Report 2024 (UNCTAD)

2023年末 FDI Inward Stock (FDI インバウンド残高)

2023 年末				2022 年末		2023/2022 年		
世界 順位	国名	百万ドル	%	世界 順位	百万ドル	順位	増減 (百万ドル)	増減率 (%)
1	米国	12,817,063	26.1%	1	10,383,947	0	2,433,116	23.4%
2	中国	3,659,633	7.4%	6	3,496,380	4	163,253	4.7%
3	英国	3,048,932	6.2%	2	2,718,892	▲ 1	330,041	12.1%
4	オランダ	2,678,218	5.5%	10	2,775,591	6	▲ 97,372	-3.5%
5	シンガポール	2,632,364	5.4%	7	2,326,998	2	305,367	13.1%
	(主要国)							
11	ドイツ	1,128,259	2.3%	5	1,091,561	▲ 6	36,698	3.4%
14	ブラジル	997,570	2.0%	12	878,144	▲ 2	119,427	13.6%
21	インド	536,930	1.1%	25	510,703	4	26,227	5.1%
27	韓国	284,146	0.6%	32	272,328	5	11,818	4.3%
28	ロシア	278,812	0.6%	16	359,982	▲ 12	▲ 81,170	-22.5%
31	日本	246,801	0.5%	34	225,367	3	21,433	9.5%
	(中東主要国)							
32	イスラエル	244,472	0.5%	48	229,880	16	14,592	6.3%
35	UAE	224,987	0.5%	45	194,300	10	30,688	15.8%
37	サウジアラビア	215,524	0.4%	26	268,947	▲ 11	▲ 53,423	-19.9%
40	エジプト	158,689	0.3%	50	148,888	10	9,801	6.6%
43	トルコ	156,537	0.3%	35	202,503	▲ 8	▲ 45,966	-22.7%
59	イラン	63,676	0.1%	61	61,636	2	2,041	3.3%
—	(全世界)	49,130,846	100.0%	—	44,375,102	0	4,755,744	10.7%

Source: World Investment Report 2024 (UNCTAD)

2023年末 FDI Outward Stock (FDI アウトバウンド残高)

2023 年末				2022 年末		2023/2022 年		
世界 順位	国名	百万ドル	%	世界順 位	百万ドル	順位	増減 (百万ドル)	増減率 (%)
1	米国	9,433,926	21.3%	1	7,982,833	0	1,451,093	18.2%
2	オランダ	3,386,269	7.6%	2	3,395,399	0	▲ 9,130	-0.3%
3	中国	2,939,100	6.6%	3	2,754,810	0	184,290	6.7%
4	カナダ	2,746,892	6.2%	4	2,287,758	0	459,135	20.1%
5	ドイツ	2,179,240	4.9%	6	2,077,987	1	101,254	4.9%
	(主要国)							
6	日本	2,132,578	4.8%	8	1,948,555	2	184,022	9.4%
17	韓国	682,023	1.5%	16	647,568	▲ 1	34,455	5.3%
26	ロシア	258,240	0.6%	24	299,131	▲ 2	▲ 40,891	-13.7%
23	ブラジル	365,813	0.8%	23	299,369	0	66,444	22.2%
28	インド	235,956	0.5%	27	222,628	▲ 1	13,328	6.0%
	(中東主要国)							
25	UAE	262,208	0.6%	26	239,880	1	22,328	9.3%
31	サウジアラビ ア	203,768	0.5%	32	187,068	1	16,700	8.9%
39	イスラエル	108,680	0.2%	39	99,842	0	8,839	8.9%
44	トルコ	60,041	0.1%	44	54,082	0	5,959	11.0%
66	エジプト	9,580	0.0%	64	9,190	▲ 2	390	4.2%
81	イラン	4,325	0.0%	81	4,239	0	87	2.0%
—	(全世界)	44,380,560	100.0%	—	40,569,644	0	3,810,916	9.4%

Source: World Investment Report 2024 (UNCTAD)